

新潟地本スタンプラリー2019 達成記念表彰式



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、11月24日（日）本部共用会議室において「新潟地本スタンプラリー2019達成記念表彰式」を行いました。これは、新潟地本が今年度新潟県内各地で開催したイベント会場において、新潟地方協力本部、各募集事務所及び各駐屯地援護室のオリジナルスタンプを集める恒例企画であり、今年で8年目を向えました。4月21日（日）の「高田駐屯地記念行事」から9月29日（日）の長岡市「みんなの防災フェア」までの約5ヶ月間を通じ、県内のみならず県外からも多くの自衛隊ファンがスタンプの収集に訪れてくれました。

スタンプラリーは、各地でのイベント会場をまわりスタンプ10個を集めなければならないものですが、1つのイベントで決められた2個しか集めることができない上に、離島である佐渡島へも日本海を渡り参加しなければ達成できない難易度の高い企画であるにもかかわらず、今年度は16組26名が見事コンプリートしました。



表彰式には達成者24名が参加し、本部長から達成者それぞれに感謝の意を表し、表彰状を贈呈、皆さん嬉しそうにこれを受けとっていました。また、達成者全員で記念撮影を行い、撮影後にはサプライズで全員に自衛隊グッズが当たるおたのしみ抽選会も行い、予想外のグッズを当て喜んでいました。



会場内に展示された各イベントパネル前では、達成者から「多くの港を持つ新潟県ならではの『護衛艦みょうこう』や『多用途支援艦ひうち』の艦艇広報が印象に残っています」等の感想や、佐渡島にフェリーで家族旅行をして参加した思い出も聞かれ、来年も参加したいとの声もありました。



新潟地本は、来年も創意工夫して今年以上に子供から大人まで幅広い世代と触れ合えるスタンプラリーを開催し、自衛隊の魅力を発信して、防衛省・自衛隊をPRしていきます。